

プレスリリース 四半期財務情報

本書面は、2010年5月5日にパリにて作成、配布されたプレスリリースの日本語版です。

2010年5月5日

良好な 2010 年第 1 四半期決算：通期目標の達成に向け順調

- グループ業務粗利益：前年同期比 32.6%増*
- 経費率：60.8%
- リスク引当金比率に改善の兆候：91bp**
- グループ ROE：11.1%
- グループ当期純利益：10 億 6,000 万ユーロ
- 堅固な資本基盤
 - バーゼル II 基準の Tier 1 比率：10.6%（コア Tier 1 比率は 8.5%）

* グループ組織変更および為替相場の変動の影響を除いたベース。グループおよび「プライベートバンキング、グローバルインベストメント マネジメント & サービス」部門に関しては、グループ組織変更とは、アムンディの設立に伴う「アセット マネジメント」事業の控除を意味する。

** 訴訟問題およびレガシー資産の控除後

PRESS RELATIONS
SOCIETE GENERALE

Laetitia MAUREL
+33 (0)1 42 13 88 68

Astrid BRUNINI
+33 (0)1 42 13 68 71

Hélène MAZIER
+33 (0)1 58 98 72 74

Laura SCHALK
+33 (0)1 42 14 52 86

P.A +33(0)1 42 14 67 02
Fax +33(0)1 42 14 28 98

SOCIETE GENERALE
COMM/PRS
75886 PARIS CEDEX 18
www.societegenerale.com

A French corporation with share capital of EUR 924,757,831
552 120 222 RCS PARIS

2010年5月4日に開催されたソシエテ ジェネラルの取締役会において、グループの2010年第1四半期決算が承認された。グループの当期純利益は以下を反映し、10億6,000万ユーロとなった。

- (i) リテール バンキング事業の業務力、およびコーポレート&インベストメント バンキング部門の堅固な顧客基盤
- (ii) 専門金融事業の収益性の緩やかな回復
- (iii) 依然高水準ではあるものの、リスク引当金比率の改善の兆候

2010年初頭には、地域格差は大きいものの、世界的な経済見通しの改善を示す新たな兆候が確認されている。欧州先進諸国の景気回復は、他の地域ほど顕著ではなく、財政赤字・公的債務の削減に不可欠な政策により制約される見通しである。さらに、銀行セクターに対する新たな規制や健全性強化の動向など、引き続き不透明要因も残っている。

しかし、こうした中でもソシエテ ジェネラル グループは堅固な顧客基盤、営業インフラの合理化、および潤沢な資本基盤によって引き続き事業を発展させ、2009年通期決算発表の際に示した目標の達成を可能とする良好な第1四半期業績を上げた。

1. グループ連結決算

単位：百万ユーロ	2009年 第1四半 期	2010年 第1四半 期	増減
業務粗利益	4,913	6,581	+34.0%
比較可能ベース*			+32.6%
営業費用	-3,777	-4,001	+5.9%
比較可能ベース*			+4.0%
営業総利益	1,136	2,580	X2.3
比較可能ベース*			X2.3
引当金	-1,354	-1,132	-16.4%
営業利益	-218	1,448	NM
比較可能ベース*			NM
当期純利益	-278	1,063	NM

	2009年 第1四半 期	2010年 第1四半 期
グループ税引き後 ROE	NM	11.1%
事業部門税引き後 ROE	3.6%	17.3%

業務粗利益

2010年第1四半期の業務粗利益は32.6%増*（絶対ベースでは同34.0%増）の66億ユーロと、業績回復を裏付ける結果となった。

当グループの主要3事業部門（フランス国内ネットワーク、国際リテール バンキング、コーポレート&インベストメント バンキング）はいずれも好調な業績を達成した。フランス国内ネットワーク

部門の業務粗利益の大幅な伸び（同 6.9%増^(a)の 19 億ユーロ）は、各社（ソシエテ ジェネラル、クレディ デュ ノール、ブルソラマ）の魅力や相互補完性を実証した。国際リテール バンキング部門の業務粗利益（前年同期比横ばいの 12 億ユーロ）は、地域的な経済格差が大きい環境下での顧客基盤の強さを反映するものであった。そして、コーポレート&インベストメント バンキング部門の主力事業の業務粗利益は前期比 34.8%増*と急速に回復した。

プライベート バンキング事業は、第1四半期の契約資産純受入額が14億ユーロと成長を続けた。専門金融&保険部門および証券サービス&ブローカー事業の第1四半期の業務粗利益はそれぞれ8億ユーロ、3億ユーロとなった。

営業費用

当グループの第1四半期の営業費用は前年同期比 4.0%増*（絶対ベースでは同 5.9%増）の 40 億ユーロとなった。

その結果、ソシエテ ジェネラルの第1四半期の経費率は 60.8%となった（前年同期：76.9%）。

営業利益

当グループの第1四半期の営業総利益は前年同期を大幅に上回る 26 億ユーロ（前年同期比 2.3 倍*）となった。レガシー資産（不良資産）に係る影響（3,500 万ユーロの損失、前年同期：16 億 100 万ユーロの損失）は限定的であった。

2010年第1四半期のリスク引当金を貸付金および債権で除した比率は91bpと、前期（110bp）の水準から大幅に改善した。リスク引当金は依然高水準ではあるものの、初めて改善の兆候を見せた。

- ・ フランス国内ネットワーク部門のリスク引当金は2億3,200万ユーロ（54bp、前期：74bp）となった。リスク引当金の減少は、法人顧客のリスク引当金が高水準ながらも減少したため。個人顧客の損失率は依然低水準に抑えられている。
- ・ 国際リテール バンキング部門の2010年第1四半期のリスク引当金比率は225bpと、前期の209bpを上回る水準であった。これには、マクロ経済情勢の悪化を考慮に入れた、ギリシャに対する個別および一般の引当金4,800万ユーロおよび1億100万ユーロが含まれており、ロシアやチェコ共和国におけるリスク引当金の減少を相殺した。
- ・ 専門金融事業のリスク引当金比率は2010年第1四半期に237bpとなり、前期の294bpから改善した。設備ファイナンス事業のリスク引当金は減少した一方で、消費者金融事業のリスク引当金は依然高水準であった。
- ・ コーポレート&インベストメント バンキング部門の主力事業活動のリスク引当金は1,900万ユーロ（8bp、前期：35bp）と非常に低水準で、法人顧客ポートフォリオの優れた実績を示す形となった。レガシー資産（不良資産）のリスク引当金は2億1,400万ユーロであった。

さらに、ゲニキ バンクの54%持分に加えて、当グループの銀行および保険子会社によるギリシャへのエクスポージャーは4月末現在、ギリシャ国家に対して約30億ユーロであり、銀行および企業取引先に対しては少額であった。

当グループの第1四半期の営業利益は 14 億ユーロであった。

当期純利益

所得税（当グループの実効税率：25.7%）および少数株主持分の控除後の当グループの当期純利益は 10 億 600 万ユーロであった。

^(a) PEL/CEL 口座に係る引当金変動の控除後

超劣後債および永久劣後債に係る支払利息の控除後¹の1株当たり利益は1.36ユーロであった。

2. グループの資本構成

2010年3月31日現在の当グループの自己資本は合計439億ユーロ²、1株当たり純資産は0.01ユーロの未実現キャピタルゲインを含め、51.23ユーロであった。

ソシエテ ジェネラルは2010年1~3月期に200万株の自社株を購入した。その結果、2010年3月31日現在、ソシエテ ジェネラルは、トレーディング目的の保有分を除き、900万株の金庫株を含む、2,110万株（株主資本の2.85%相当）の自社株を直接的および間接的に保有していた。その時点においてソシエテ ジェネラルは、従業員に付与するストック オプション計画を賄うために、750万株のオプションを購入していた。

バーゼルII基準のリスク調整後資産は、2009年12月31日時点の3,241億ユーロに対して、2010年3月31日現在は3,262億ユーロと、第1四半期に僅かながら増加した（0.7%増）。当グループはコーポレート&インベストメント バンキング部門の市場リスクに対する慎重な方針を維持しており、市場リスクは2009年12月末より8.3%低減した。

2010年3月31日現在のソシエテ ジェネラルのTier 1比率は10.6%、コアTier 1比率は8.5%となり、当グループの堅固な資本基盤を実証した。

当グループはムーディーズよりAa2、S&PおよびフィッチよりA+の格付けを付与されている。

¹ 2010年3月末に支払われる超劣後債（7,600万ユーロ）および永久劣後債（600万ユーロ）に係る税効果控除後の支払利息。

² この数値には主に(i)超劣後債64億ユーロ、永久劣後債8億ユーロ、および(ii)未実現キャピタルゲイン1,000万ユーロが含まれる。

3. フランス国内ネットワーク部門

単位：百万ユーロ	2009年 第1四半期	2010年 第1四半期	増減
業務粗利益	1,781	1,892	+6.2%
PEL/GEL 引当金の影響を除く			+6.9%
営業費用	-1,198	-1,241	+3.6%
営業粗利益	583	651	+11.7%
PEL/GEL 引当金の影響を除く			+13.6%
引当金純繰入額	-230	-232	+0.9%
営業利益	353	419	+18.7%
当期純利益	224	279	+24.6%
PEL/GEL 引当金の影響を除く			+27.7%

	2009年 第1四半期	2010年 第1四半期
税引き後 ROE	14.7%	17.0%

依然として脆弱な経済環境下において、フランス国内ネットワーク部門（ソシエテ ジェネラル、クレディ デュ ノール、ブルソラマ）は好調な第1四半期実績を上げた。

第1四半期の業績は、2009年下半期に見られた力強い回復をさらに実証するものであった。平均預金残高は1,172億ユーロ⁽¹⁾と、提供商品・サービスの成功を反映し、前年同期比6.2%増の大幅な伸びを見せた。全般的なローン需要の回復が依然緩やかであることを考慮すると、平均貸出残高はまずまずの回復力を見せ、前年同期比1.5%増の1,613億ユーロとなった。

個人顧客に関しては、新規口座開設は引き続き好調な伸びを見せ、第1四半期には口座数が約50,000件の増加となり、当座預金口座数は合計で約660万件口座となった。

低金利を追い風に、要求払い預金残高（前年同期比9.6%増）は引き続き大幅に増加した。このような背景から、特に住宅取得貯蓄制度などの魅力的な商品が好調で、特別貯蓄制度全般の預金残高は前年同期比6.1%増となった。バランスシート全体での個人顧客の預金残高は前年同期比4.0%増となった。

オフバランスシートの貯蓄も良好な業況を実証している。生命保険事業は2009年下半期からの回復を維持しており、2010年第1四半期の受入資金は前年同期比24.8%増の28億ユーロとなり、残高は同9.7%増となった。主にブルソラマの業務力に牽引され、株式市場の受注件数も前年同期比4.7%増となった。

不動産投資にとって良好な環境が続く中、新規住宅ローン業務は好調を維持し、新規貸出高は41億ユーロと、経済・金融危機以前の水準まで回復し、前年同期の2倍、前期比では7.0%増となった。その結果、住宅ローン残高は前年同期比4.7%増となった。個人顧客向け貸出残高全体では前年同期比4.2%増となった。

法人顧客市場では、景気回復を巡る不透明感が依然、業務に大幅な影響をもたらしている。預金残高は健全な業務活動機運を維持しているものの、貸出残高は需要低迷が続いている。

⁽¹⁾ フランス国内ネットワーク部門の顧客向けに発行した譲渡性ミディアム ターム ノートを含む

新商品のキャンペーンの成功によって、定期預金残高は前年同期比 49.5%増と引き続き大幅な伸びを見せ、平均預金残高の伸び（前年同期比 10.3%増）に大きく貢献した。要求払い預金は前年同期比 0.6%増と引き続き安定して推移した。

しかしながら、貸出金については、環境が依然冷え込んでいることに加え、企業の資金繰り支援を目的とした政府の施策によって企業が恩恵を受けていることもあって、ローン需要は引き続き低迷している。その結果、事業資金ローン残高は前年同期比 8.9%減となった。一方で、投資資金の貸出残高は同 3.3%増となり、法人顧客向け貸出残高全体では前年同期比 0.2%減と安定していた。

財務実績に関しては、フランス国内ネットワーク部門は良好な業績を達成した。2010 年第 1 四半期の業務粗利益は前年同期比 6.9%増^(a)の 18 億 9,200 万ユーロとなった。これは主に個人顧客業務の利ざやの拡大（前年同期比 8.9%増^(a)）に加え、生命保険事業が好調だったことや株価指数が前年同期比で回復したことによる手数料の伸び（前年同期比 8.2%増）に牽引されたものであった。このような好調なスタートは、業務粗利益を約 3%成長させるという通期目標の達成を後押しするものとなった。

営業費用の増加（前年同期比 3.6%増）は抑制されており、当部門の経費率（65.3%^(a)、前年同期比 2.0 ポイントの低下）の大幅な改善に寄与した。

当部門のリスク引当金比率は、一部の口座への大幅な引当金積み増しを受け、2009 年第 4 四半期に大幅に上昇（74bp）した後、2010 年第 1 四半期には 54bp まで低下した。リスク引当は、個人顧客は依然低水準にあるものの、法人顧客は引き続き高水準にある。しかしながら、全般的には、当部門の指針に沿った水準へ戻りつつある。

2010 年第 1 四半期のグループ当期純利益への寄与は 2 億 7,900 万ユーロ（前年同期：2 億 2,400 万ユーロ）、ROE（PEL/CEL 口座に係る引当金の影響を除く）は 17.4%（前年同期：14.7%）であった。

4. 国際リテールバンキング部門

単位：百万ユーロ	2009 年 第 1 四半期	2010 年 第 1 四半期	増減
業務粗利益	1,167	1,183	+1.4%
比較可能ベース			-1.8%
営業費用	-663	-658	-0.8%
比較可能ベース			-4.1%
営業粗利益	504	525	+4.2%
比較可能ベース			+1.4%
引当金純繰入額	-299	-366	+22.4%
営業利益	205	159	-22.4%
比較可能ベース			-22.0%
当期純利益	121	114	-5.8%

	2009 年 第 1 四半期	2010 年 第 1 四半期
税引き後 ROE	13.6%	12.7%

^(a) PEL/CEL 口座に係る引当金変動の控除後

依然として地域間の経済格差が大きい環境の下、国際リテールバンキング部門は差別化された戦略によって、全般的に良好な業績を達成した。

ペースはこれまでより緩やかとはいえ、事業規模は引き続き拡大された（2010年第1四半期に11支店の純増）。地中海沿岸地域、サハラ以南のアフリカおよびフランス国外部門/領土などが主に恩恵を受けた。

貸出残高の減少は前年同期比4.2%減*と限られている。また預金残高は同2.0%増*と、残高は全般的に改善傾向にある。こうした結果は、環境の悪化に対応するために2008年末より実施されている、ローン承認手続きの合理化策および預金獲得強化策などの複合的な効果を反映している。このような傾向は、地域間の対照的な状況を反映している。

経済・金融危機はギリシャに著しい影響を与え、ゲニキバンクの業績は悪化した。このような状況を考慮して、特にローン承認条件の厳格化や経費削減など、当グループは多くの予防措置を講じた。

その他の中・東欧諸国およびロシアでは、経済環境が徐々に正常化に向かう傾向が見られている。ロシアの低迷は依然として顕著だが、第1四半期末には個人顧客事業において初めて改善の兆候が確認された。その他の諸国は全般的に良好な回復力を見せており、貸出残高および預金残高はそれぞれ前年同期比1.8%減*、1.6%増*と、各地域における顧客基盤の強さを反映している。

地中海沿岸地域は景気後退の影響をそれほど受けておらず、引き続き強い業務力を実証した。前年同期比で貸出残高は6.4%増*および預金残高は12.0%増*となった。サハラ以南のアフリカおよびフランス国外部門/領土では更なる好業績が確認され、顧客基盤は引き続き強化された。

全体では、2010年3月31日現在の当部門の貸出残高は618億ユーロ、預金残高は642億ユーロとなり、預貸率は96%と依然として好調な水準にある。

このような背景から、当部門の業務粗利益は前年同期比1.8%減*の11億8,300万ユーロと、強い回復力を示した。

営業費用は抑制効果が働き、前年同期比4.1%減*の6億5,800万ユーロとなった。これは、インフラの合理化、コストのプール化、シナジー効果の模索など、数四半期にわたり実施してきた取り組みを反映するものであった。

全体では、営業粗利益は前年同期比1.4%増*の5億2,500万ユーロ、経費率は前年同期より1.2ポイント改善し、55.6%となった。

当部門の2010年第1四半期のリスク引当は3億6,600万ユーロで、225bp（前期：209bp）であった。リスク引当の増加は主に、マクロ経済状況の悪化を考慮に入れた、ポートフォリオ・ベースの膨大な引当金（1億100万ユーロ）を含む、ギリシャに対する引当金の大幅な積み増しを要因とするものであった。対ギリシャを控除した後では、当部門のリスク引当は144bpとなる。これは前期を下回る水準で、特にロシア（371bp、前期：490bp）およびチェコ共和国（93bp、前期：107bp）において顕著である。

2010年第1四半期の当部門のグループ当期純利益への寄与は1億1,400万ユーロ、ROEは12.7%であった。

5. 専門金融&保険部門

単位：百万ユーロ	2009年 第1四半期	2010年 第1四半期	増減
業務粗利益	740	849	+14.7%
比較可能ベース			+10.5%
営業費用	-430	-446	+3.7%
比較可能ベース			-0.7%
営業粗利益	310	403	+30.0%
比較可能ベース			+25.9%
引当金繰入額	-234	-299	+27.8%
営業利益	76	104	+36.8%
比較可能ベース			+41.6%
当期純利益	33	70	X2.1

	2009年 第1四半期	2010年 第1四半期
税引き後 ROE	3.0%	5.9%

専門金融&保険部門は以下の事業により構成されている。

- (i) 専門金融事業（消費者金融、設備ファイナンス、車両オペレーショナルリース・車両管理、ITリース・管理）
- (ii) 生命保険・損害保険事業

専門金融&保険部門の業績は、経済環境の影響を受け 2009 年通期では大幅に低迷したものの、2010 年第 1 四半期には緩やかな回復を見せた。

消費者金融業務の第 1 四半期の新規貸出高は、選別的なローン承認方針および経済環境の低迷を受け、前年同期比 4.5%減*（絶対ベースでは同 1.1%増）の 28 億ユーロとなった。新規貸出高の鈍化は、次のような対照的な状況に起因している。すなわち、ドイツでは自動車の買い替え補助金制度の終焉にも関わらず新規貸出高は安定しており、ロシアでは再び勢いを取り戻している。フランスでも新規貸出高の減少傾向が鈍化している。一方で、イタリアでは厳しい市況下において新規貸出高は減少している。2010 年 3 月 31 日現在の貸出残高は 234 億ユーロ（2009 年第 4 四半期末：231 億ユーロ）であった。

新規貸出マージンは、2009 年に実施した金利見直しおよび借り換え条件の最適化などにより引き続き支えられ、2009 年第 4 四半期の水準を維持している。

設備稼働率が停滞する中、設備ファイナンス業務は第 1 四半期に鈍化し、新規契約高（ファクタリングを除く）は 15 億ユーロと、前年同期の 20 億ユーロを下回った。その一方で、新規契約マージンは第 1 四半期を通して堅調を保った。ドイツでは、特に運輸セクターの不振が第 1 四半期の新規契約高（前年同期比 36.9%減*）に著しい影響を与えた。その一方で、フランスでは、ハイテクファイナンスに重点を置いていることから、その減少幅は前年同期比 19.8%*減とそれほど大幅ではなかった。

2010 年 3 月末現在の貸出残高（ファクタリングを除く）は 187 億ユーロ（前期：189 億ユーロ）となった。

第 1 四半期のリース車両台数は 70,000 台超となり、車両オペレーショナルリース・車両管理業務の新規契約台数は前年同期比 17.5%増となった。2010 年 3 月末現在の車両管理台数は 800,000 台を突

破し（車両オペレーショナルリースの 600,000 台超を含む）、グループ組織変更の影響を除いたベースで前年同期比 2.4%増（2010 年第 1 四半期：1.6%増）となった。2009 年第 4 四半期に見られた、中古車市場の緩やかな回復は、2010 年第 1 四半期に一段と明確化した。このような背景から、当業務の業績は第 1 四半期に大幅に改善し始めた。

専門金融事業の業務粗利益は前年同期比 9.3%増*（絶対ベースでは同 14.2%増）の 7 億 2,300 万ユーロとなった。営業費用の削減策は第 1 四半期を通して持続的に効果を発揮し、営業粗利益は前年同期比 26.7%増*（絶対ベースでは同 31.9%増）の 3 億 2,700 万ユーロとなった。

リスク引当は第 1 四半期に減少に転じ、2 億 9,900 万ユーロ（前期：3 億 5,900 万ユーロ）となった。リスク引当の減少は、コーポレート ファイナンス業務において顕著に見られ、消費者金融業務は依然として状況が悪化しているポーランドとイタリアの影響を受けた。

2010 年第 1 四半期には、2009 年末に見られた保険事業の新たな回復が実証された。生命保険事業の新規契約受入資金は利益配当付き保険に牽引され、また依然として良好な環境から恩恵を受け、第 1 四半期に大幅に増加し、前年同期比 53.4%増*の 32 億ユーロとなった。損害保険事業は引き続き大幅な伸びを見せ、第 1 四半期の新規契約受入資金は 28.7%増となった。特に住宅および自動車保険部門が好調であった。

保険事業の第 1 四半期の業務粗利益は前年同期比 17.8%増*の 1 億 2,600 万ユーロであった。

当部門の 2010 年第 1 四半期の財務上の貢献は前年同期の水準を大幅に上回るものであった。第 1 四半期の営業利益は 1 億 400 万ユーロとなり、グループ当期純利益への寄与は 7,000 万ユーロ（前年同期：3,300 万ユーロ）となった。

6. プライベートバンキング、グローバルインベストメントマネジメント&サービス部門

単位：百万ユーロ	2009年 第1四半期	2010年 第1四半期	増減
業務粗利益	588	504	-14.3%
比較可能ベース			-11.9%
営業費用	-554	-466	-15.9%
比較可能ベース			-7.9%
営業利益	16	38	X2.4
比較可能ベース			-12.5%
当期純利益	15	55	X3.7
プライベートバンキング	38	24	-36.8%
アセットマネジメント	-26	19	NM
SG SS&ブローカー業務	3	12	X4.0

単位：十億ユーロ	2009年 第1四半期	2010年 第1四半期
新規契約資産受入額（期中）	-1.6*	-11.2**
運用資産残高（期末）	332*	164**

(*) リクソーが運用する資産を除く

(**) リクソーおよびアムンディが運用する資産を除く

プライベートバンキング、グローバルインベストメントマネジメント&サービス部門は、以下の3事業により構成されている：

- (i) プライベートバンキング事業（SG プライベートバンキング）
- (ii) アセットマネジメント事業（アムンディ、TCW）
- (iii) ソシエテジェネラルセキュリティーズサービス（SGSS）、ブローカー事業（ニューエッジ）

低金利の環境において、プライベートバンキング、グローバルインベストメントマネジメント&サービス部門の様々な事業は対照的な実績となった。

プライベートバンキング事業は2010年第1四半期に堅固な顧客基盤を実証した。第1四半期に堅調な契約資産の純受入が確認され、運用資産残高は2009年12月31日より37億ユーロ増加した。証券サービス事業の管理資産残高は2009年12月末より2.0%増加して4,590億ユーロとなった。預かり資産残高は2009年12月末より5.6%増加して3兆2,460億ユーロとなった。ニューエッジは引き続き、第1四半期に市場シェアを拡大した（11.9%、前年同期より30bpの拡大）。2010年1月より、ソシエテジェネラルのアセットマネジメント事業は、TCWの80%（運用資産残高：852億ユーロ）およびアムンディの25%より構成されている。

当部門の第1四半期の業務粗利益は、前年同期比14.3%減（グループ組織変更および為替相場の変動の影響の調整後では11.9%減⁽¹⁾）の5億400万ユーロとなった。インフラ最適化計画に基づき実施された経費削減策を反映し、営業費用は前年同期比15.9%減（グループ組織変更および為替相場の変動の影響の調整後では7.9%減⁽¹⁾）となった。営業粗利益は3,800万ユーロとなった。グループ当期純利益に対しては5,500万ユーロのプラス寄与となった。

⁽¹⁾ SGAMに係る影響の控除後

プライベートバンキング事業

プライベートバンキング事業は2010年第1四半期に良好な業績を達成した。

特にフランス国内ネットワーク部門との事業提携の恩恵を受け、第1四半期の契約資産純受入額は14億ユーロとなった。9億ユーロの市場効果と14億ユーロの為替差益を加味した後は、プライベートバンキング事業の運用資産残高は791億ユーロと、2009年12月末から4.9%増加した。

経済・金融環境の改善を受け、リスクテイク回帰の動きが強まり、流動資産よりも株式・ストラクチャード商品・債券などが選好された。このような運用資産残高の再配分は、トレジャリー収入を圧迫し、プライベートバンキングの事業活動に著しい影響をもたらした。当事業の業務粗利益は前年同期比18.6%減*（絶対ベースでは同17.8%減）の1億6,200万ユーロとなった。この減益には、特に、第1四半期の個別案件に係る特別引当金（2,700万ユーロ）およびトレジャリー収入の寄与減少の影響が含まれている。

営業費用は実施中の経費削減計画によって減少を続け、前年同期比1.5%減*（絶対ベースでは同0.8%減）の1億3,000万ユーロとなった。

第1四半期の営業粗利益は3,200万ユーロ、およびグループ当期純利益への寄与は2,400万ユーロ（前年同期：3,800万ユーロ）となった。

アセットマネジメント事業

2009年末にTCWにおいて実施された再編により、2010年第1四半期には予想通り、大幅な資金の流出が確認された。総額126億ユーロの流出額のうち、108億ユーロはモーゲージ証券事業の再編に起因するもので、その他資産クラスの流出額は僅か18億ユーロであった。今後に関しては、再編後のモーゲージ証券事業においては、主に機関投資家顧客による追加的な資金の流出が確認される見通しで、その大半（40億ユーロ）は既に表明されている。ただ、4月には9億ユーロの資金の流入が確認されるなど、その他事業の見通しは良好な傾向にある。

当事業の業務粗利益は、市況の改善に支えられた運用報酬および管理手数料の伸びを背景に、8,300万ユーロとなった。

営業費用は前年同期比3%減⁽¹⁾の9,400万ユーロであった。2010年第1四半期の営業粗利益は1,100万ユーロの損失（前年同期：3,900万ユーロの損失）となった。

アムンディによる2,600万ユーロの利益寄与により、グループ当期純利益への寄与は1,900万ユーロとなった。

ソシエテジェネラルセキュリティーズサービス（SGSS）、ブローカー事業（ニューエッジ）

銀行セクターの停滞にも関わらず、証券サービス業務には改善の兆しが表れており、2010年3月末現在の管理資産残高は4,590億ユーロ、預かり資産残高は3兆2,460億ユーロと、それぞれ2009年12月末より2.0%、5.6%ずつ増加している。

2010年第1四半期に、ニューエッジの取引件数は13%の増加と、市場全体の伸び（11%増）を上回って回復した。その結果、市場シェアは前年同期より30bp拡大し11.9%となり、市場において主導的な地位を維持した（米国の先物取引員の部において第2位）。

歴史的な低金利環境において、SGSSおよびニューエッジの業務粗利益は前年同期比で7.2%減*（絶対ベースでは同6.8%減）の微減となった。

営業費用は前年同期比で11.0%*の減少（絶対ベースでは同10.7%減）となり、営業粗利益の改善に貢献した。営業粗利益は2010年第1四半期に1,700万ユーロ（前年同期：700万ユーロ）となった。

当事業のグループ当期純利益への寄与は、1,200万ユーロ（前年同期：300万ユーロ）となった。

⁽¹⁾ SGAMに係る影響の控除後

7. コーポレート&インベストメントバンキング部門

単位：百万ユーロ	2009年 第1四半期	2010年 第1四半期	増減
業務粗利益	1,232	2,144	+74.0%
比較可能ベース			+78.5%
ファイナンスおよびアドバイザリー	578	602	+4.2%
フィクストインカム、通貨、エグジティ	2,246	1,565	-30.3%
エグジティ	-1,592	-23	+98.6%
営業費用	-937	-1,152	+22.9%
比較可能ベース			+20.3%
営業粗利益	295	992	X3.4
比較可能ベース			X3.9
引当金純繰入額	-569	-233	-59.1%
営業利益	-221	-214	-3.2%
	-274	759	NM
比較可能ベース			NM
当期純利益	-171	541	NM

	2009年 第1四半期	2010年 第1四半期
税引き後 ROE	NM	26.4%

(1)うち、「エグジティ」は2010年第1四半期で7億8,600万ユーロ（前年同期：6億4,700万ユーロ）、「債券・通貨・コモディティ」は2010年第1四半期で7億7,900万ユーロ（前年同期：15億9,900万ユーロ）

市況が徐々にリーマンブラザーズの破たん以前の状況に戻りつつある中、コーポレート&インベストメントバンキング部門は第1四半期において、目標に沿った良好な業績を達成した。

当部門の業務粗利益は21億4,400万ユーロと、前年同期を大幅に上回る水準（78.5%増*、絶対ベースでは74.0%増）となった。この数値には、レガシー資産（不良資産）に係る膨大な損失、および特殊な市況を背景とした主力事業での記録的な収益の双方が含まれている。その結果、第1四半期は主力事業においては良好な四半期であったものの、業務粗利益は21億6,700万ユーロと、前年同期比23.6%減*（絶対ベースでは同23.3%減）となった。ただし、前期比では34.8%増*（絶対ベースでは同37.7%増）となった。

グローバルマーケット事業は好調な1年のスタートを切った。主に債券・通貨・コモディティの事業活動および市況が正常な水準へ戻ったことにより、業務粗利益は前年同期比29.4%減*（絶対ベースでは同30.3%減）の15億6,500万ユーロと著しく減少した。しかしながら、前期比では業務粗利益は61.1%増*（絶対ベースでは同64.8%増）となっている。想定最大損失額（VaR）（2,700万ユーロ、前期：3,000万ユーロ）が危機前の水準に戻ったことにも示唆されている通り、リスクテイクを抑制したことも、増益に貢献した。

エグジティ事業の業務粗利益は前年同期比21.5%増の7億8,600万ユーロと、堅調であった。出来高が薄くボラティリティに乏しい環境の下、アジアおよび米国におけるフロー商品の良好な営業実績やストラクチャード商品に対する販売会社の需要に牽引され、顧客関連業務は良く持ちこたえた。その結果、当事業部門はワラント市場では世界第1位（2010年3月末現在の市場シェアは12.9%）およびETF市場では欧州第2位（同21.3%）と、主要な地位を確立している。第1四半期には資金の流入が確認され、資産総額は前期比3.0%増の889億ユーロとなるなど、リクソーは引き続き成長を遂げており、その専門性は再度評価され2010年3月のヘッジウィークアワードにおいて「ベストマネージドアカウントプラットフォーム」を受賞した。

債券・為替・コモディティ事業は、欧州がまちまちの市況となる中（ボラティリティの低下、米国市場を下回る欧州市場の出来高、ギリシャのソブリン債危機）、第1四半期に7億7,900万ユーロの業務粗利益を計上するなど、特殊な状況であった前年同期と対照的な業績となった。業務粗利益は前年同期比では51.3%減となったものの、前期の水準を大幅に上回るものであった（3倍）。顧客関連業務は、堅固な顧客基盤を反映し、特にフロー商品（債券と為替、特にエマージング諸国）において前期より更に回復した。その結果、当事業部門の外国為替商品の電子プラットフォームにおける市場シェアは前年同期より1.0ポイント拡大し4.1%となった。

ファイナンス&アドバイザリー事業の業務粗利益は安定しており、前年同期比1.2%減*（絶対ベースでは同4.2%増）の6億200万ユーロとなった。ストラクチャードファイナンス業務は全般的に良好で（前年同期比15%増）、特に天然資源ファイナンス（同28%増）が好調であった。当事業は複数の大型案件にも参加し、質の高い専門性を再度実証した。特に、ノルド・ストリームAGのロシア・欧州連合間のガス・パイプラインの資金調達案件（総額55億ユーロ）の主幹事を務めた。また、ユーロ債発行市場における主要な地位も強化した（社債発行で第2位）。さらに、複数の大型の米ドル建案件（クラフト、95億米ドル）において初めて共同主幹事を務めたほか、2009年のエネルおよびBATに続く第3件目となる、大型の英ポンド建案件（ドング・エナジー、5億英ポンド）にも参画した。

レガシー資産（不良資産）の損失は2,300万ユーロ（前年同期：15億9,200万ユーロ）と極めて限定的であった。

当部門の営業費用は2010年第1四半期に前年同期比20.3%増*（絶対ベースでは同22.9%増）の11億5,200万ユーロとなった。これは、同時期における当部門の業務粗利益の伸び（78.5%増*、絶対ベースでは同74.0%増）を大幅に下回るものであった。第1四半期の経費率は53.7%となり、営業粗利益は9億9,200万ユーロと、前年同期の2億9,500万ユーロから大幅に増加した。

2010年第1四半期の当部門のリスク引当は、レガシー資産（不良資産）向けの2億1,400万ユーロを含め、2億3,300万ユーロとなった。レガシー資産および訴訟問題の控除後では、当部門のリスク引当金比率は、ポートフォリオの優れた質の高さを反映し、2009年は8bp（2009年第4四半期：35bp）となった。

第1四半期の当部門の営業利益は7億5,900万ユーロ、グループ当期純利益への寄与は5億4,100万ユーロであった。

8. コーポレート センター

2010年第1四半期のコーポレート センターの営業粗利益は、主に以下の要因によって大幅に改善した（2,900万ユーロの損失、前年同期：5億9,000万ユーロの損失）：

- 2010年第1四半期には株式ポートフォリオの永久的減損がなかった（前年同期：7,100万ユーロの損失）。
- 貸付金および債権ポートフォリオをヘッジするために使用した信用デリバティブ商品の再評価に伴う会計上の影響が限られていた（2010年第1四半期：300万ユーロの利益、前年同期：4億7,200万ユーロの損失）。

ソシエテ ジェネラルの信用リスクに係る債務の再評価は、営業粗利益に1億200万ユーロ寄与した（前年同期：1億2,700万ユーロの寄与）。

2010年3月末現在のIFRS基準による非金融株式ポートフォリオの帳簿価格は、未実現キャピタルゲインを除き、6億9,000万ユーロ、時価では9億2,000万ユーロであった。

9. 結論

2010年第1四半期のグループ当期純利益は10億6,000万ユーロとなり、ソシエテ ジェネラルは2010年通期目標の達成を確信している。2010年第1四半期の主力事業部門の業務活動機運、および現行の営業モデルの合理化を踏まえ、ソシエテ ジェネラルは、今後も業績の回復は継続すると見込んでいる。それに伴い、当グループは、主力のリテール バンキング事業（フランス国内および大幅な成長余地を備えたその他の地域）およびコーポレート&インベストメント バンキング部門を基盤とする「ユニバーサル バンク」戦略が有効であることを再認識している。

グループの主要指標 - 2010年 第1四半期

1) 連結損益計算書

(単位: 百万ユーロ)	通 期			
	2009年	2010年	増減(%)	
業務粗利益	4,913	6,581	+34.0	+32.6(*)
営業費用	(3,777)	(4,001)	+5.9	+4.0(*)
営業総利益	1,136	2,580	X2.3	X2.3(*)
引当金純繰入額	(1,354)	(1,132)	-16.4	-17.8(*)
営業利益	(218)	1,448	NM	NM(*)
その他資産の損益	3	12	X4.0	
持分法適用会社純利益	(16)	40	NM	
連結調整勘定減損額	0	0	NM	
法人税等	60	(375)	NM	
少数株主持分損益控除前当期純利益	(171)	1,125	NM	
少数株主持分損益	107	62	-42.1	
当期純利益	(278)	1,063	NM	
年率換算税引き後グループROE(%)	NM	11.1%		
Tier 1 自己資本比率(期末)	8.7%	10.6%		

*) グループの編成変更および為替相場の変動の影響を除いたベース

2) 主要部門別税引き後純利益

(単位: 百万ユーロ)	第1四半期		
	2009年	2010年	増減
フランス国内ネットワーク	224	279	+24.6%
国際リテールバンキング	121	114	-5.8%
専門金融&保険	33	70	X2.1
プライベートバンキング、 グローバル・インベストメント・マネジメント&サービス	15	55	X3.7
プライベートバンキング	38	24	-36.8%
アセットマネジメント	(26)	19	NM
SGSS&ブローカー業務	3	12	X4.0
コーポレート&インベストメントバンキング	(171)	541	NM
主力事業	222	1,059	X4.8
コーポレートセンター	(500)	4	NM
グループ合計	(278)	1,063	NM

連結貸借対照表（単位：十億ユーロ）

資産	2009年12月31日	2010年3月31日	増減（%）
現金および中央銀行預け金	14.4	9.9	-31
損益勘定を通じて公正価値で測定された金融資産	400.2	458.6	+15
ヘッジ目的デリバティブ	5.6	7.0	+26
売却可能金融資産	90.4	98.6	+9
銀行預け金	67.6	68.8	+2
顧客貸出金	344.5	350.4	+2
リース債権および類似契約	28.9	28.8	0
金利リスクをヘッジしたポートフォリオの再評価差額	2.6	3.1	+22
満期保有目的金融資産	2.1	2.0	-3
税金およびその他の資産	42.9	46.9	+9
売却目的保有非流動資産	0.4	0.1	-83
繰延利益配分	0.3	0.0	-100
有形および無形資産その他	23.8	24.3	+2
資産の部合計	1,023.7	1,098.5	+7

負債	2009年12月31日	2010年3月31日	増減（%）
中央銀行預金	3.1	1.8	-41
損益勘定を通じて公正価値で測定された金融負債	302.8	354.9	+17
ヘッジ目的デリバティブ	7.3	8.7	+19
銀行預金	90.1	89.9	-0
顧客預金	300.1	304.7	+2
証券形態の債務	133.2	140.4	+5
金利リスクをヘッジしたポートフォリオの再評価差額	0.8	1.4	+76
税金およびその他の負債	50.2	55.6	+11
売却目的保有非流動負債	0.3	0.0	-97
保険会社の責任準備金	74.4	77.8	+5
引当金	2.3	2.4	+3
劣後債務	12.3	12.8	+5
株主資本	42.2	43.9	+4
少数株主持分	4.6	4.2	-8
負債合計	1,023.7	1,098.5	+7

QUARTERLY RESULTS BY CORE BUSINESSES

(in EUR millions)	2008 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2009 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2010 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
French Networks												
Net banking income	1,801	1,817	1,829	1,964	1,781	1,875	1,867	1,943	1,892			
Operating expenses	-1,213	-1,195	-1,176	-1,290	-1,198	-1,206	-1,181	-1,326	-1,241			
Gross operating income	588	622	653	674	583	669	686	617	651			
Net allocation to provisions	-87	-98	-115	-195	-230	-214	-220	-306	-232			
Operating income	501	524	538	479	353	455	466	311	419			
Net income from other assets	0	1	-1	0	0	1	0	1	4			
Net income from companies accounted for by the equity method	6	1	4	-2	2	2	3	6	3			
Income tax	-172	-179	-183	-162	-120	-155	-158	-107	-144			
Net income before minority interests	335	347	358	315	235	303	311	211	282			
O.w. minority interests	18	17	16	17	11	13	15	14	3			
Group share of net income	317	330	342	298	224	290	296	197	279			
Average allocated capital	5,769	6,010	6,118	6,125	6,078	6,160	6,224	6,291	6,569			
ROE (after tax)	22.0%	22.0%	22.4%	19.5%	14.7%	18.8%	19.0%	12.5%	17.0%			
International Retail Banking												
Net banking income	1,129	1,222	1,310	1,357	1,167	1,189	1,174	1,219	1,183			
Operating expenses	-648	-694	-668	-742	-663	-681	-657	-680	-658			
Gross operating income	481	528	642	615	504	508	517	539	525			
Net allocation to provisions	-88	-78	-127	-207	-299	-310	-336	-353	-366			
Operating income	393	450	515	408	205	198	181	186	159			
Net income from other assets	-3	13	1	4	1	10	0	-4	4			
Net income from companies accounted for by the equity method	4	1	2	1	1	2	2	1	3			
Impairment losses on goodwill	0	0	0	-300	0	0	0	0	0			
Income tax	-82	-97	-109	-86	-41	-42	-36	-36	-31			
Net income before minority interests	312	367	409	27	166	168	147	147	135			
O.w. minority interests	113	123	148	98	45	42	35	47	21			
Group share of net income	199	244	261	-71	121	126	112	100	114			
Average allocated capital	3,112	3,136	3,411	3,535	3,559	3,611	3,562	3,574	3,603			
ROE (after tax)	25.6%	31.1%	30.6%	NM	13.6%	14.0%	12.6%	11.2%	12.7%			
Specialised Financing & Insurance												
Net banking income	775	824	805	712	740	805	810	884	849			
Operating expenses	-428	-455	-454	-458	-430	-441	-446	-501	-446			
Gross operating income	347	369	351	254	310	364	364	383	403			
Net allocation to provisions	-113	-134	-149	-191	-234	-293	-338	-359	-299			
Operating income	234	235	202	63	76	71	26	24	104			
Net income from other assets	0	0	-1	0	0	1	1	-18	0			
Net income from companies accounted for by the equity method	-3	8	-2	-24	-18	-13	-7	-16	-1			
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	-19	1	-26	0			
Income tax	-72	-72	-61	-20	-22	-18	-8	0	-30			
Net income before minority interests	159	171	138	19	36	22	13	-36	73			
O.w. minority interests	5	4	5	4	3	2	3	1	3			
Group share of net income	154	167	133	15	33	20	10	-37	70			
Average allocated capital	4,048	4,158	4,345	4,385	4,423	4,511	4,611	4,712	4,739			
ROE (after tax)	15.2%	16.1%	12.2%	1.4%	3.0%	1.8%	0.9%	NM	5.9%			

	2008 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2009 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2010 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
Private Banking, Global Investment Management and Services												
Net banking income	696	785	698	666	588	670	636	640	504			
Operating expenses	-582	-596	-574	-611	-554	-562	-557	-555	-466			
<i>Gross operating income</i>	114	189	124	55	34	108	79	85	38			
Net allocation to provisions	0	-1	-14	-30	-18	-9	-12	-1	0			
<i>Operating income</i>	114	188	110	25	16	99	67	84	38			
Net income from other assets	0	0	0	0	-1	2	-1	-1	0			
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	0	0	0	0	26			
Income tax	-29	-56	-30	4	1	-26	-15	-20	-9			
<i>Net income before minority interests</i>	85	132	80	29	16	75	51	63	55			
O.w. minority interests	-5	4	-4	2	1	1	1	1	0			
<i>Group share of net income</i>	90	128	84	27	15	74	50	62	55			
Average allocated capital	1,720	1,502	1,470	1,458	1,368	1,327	1,323	1,352	1,391			
ROE (after tax)	20.9%	34.1%	22.9%	7.4%	4.4%	22.3%	15.1%	18.3%	15.8%			
o.w. Private Banking												
Net banking income	213	203	196	225	197	222	206	204	162			
Operating expenses	-133	-133	-134	-139	-131	-132	-131	-132	-130			
<i>Gross operating income</i>	80	70	62	86	66	90	75	72	32			
Net allocation to provisions	-1	-1	-10	-20	-17	-9	-11	-1	0			
<i>Operating income</i>	79	69	52	66	49	81	64	71	32			
Net income from other assets	1	-2	1	0	0	0	0	0	0			
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
Income tax	-18	-15	-13	-9	-11	-18	-15	-16	-8			
<i>Net income before minority interests</i>	62	52	40	57	38	63	49	55	24			
O.w. minority interests	3	2	-5	0	0	0	0	0	0			
<i>Group share of net income</i>	59	50	45	57	38	63	49	55	24			
Average allocated capital	391	442	493	491	452	436	443	427	405			
ROE (after tax)	60.4%	45.2%	36.5%	46.4%	33.6%	57.8%	44.2%	51.5%	23.7%			
o.w. Asset Management												
Net banking income	131	217	183	99	113	169	171	193	83			
Operating expenses	-166	-174	-161	-171	-152	-151	-174	-179	-94			
<i>Gross operating income</i>	-35	43	22	-72	-39	18	-3	14	-11			
Net allocation to provisions	0	1	0	-1	0	0	0	0	0			
<i>Operating income</i>	-35	44	22	-73	-39	18	-3	14	-11			
Net income from other assets	0	0	0	-1	0	-1	1	-1	0			
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	0	0	0	0	26			
Income tax	12	-15	-7	24	13	-5	0	-4	4			
<i>Net income before minority interests</i>	-23	29	15	-50	-26	12	-2	9	19			
O.w. minority interests	-8	1	1	1	0	2	0	1	0			
<i>Group share of net income</i>	-15	28	14	-51	-26	10	-2	8	19			
Average allocated capital	694	511	413	422	402	375	355	418	491			
ROE (after tax)	NM	21.9%	13.6%	NM	NM	10.7%	NM	7.7%	15.5%			
o.w. SG SS & Brokers												
Net banking income	352	365	319	342	278	279	259	243	259			
Operating expenses	-283	-289	-279	-301	-271	-279	-252	-244	-242			
<i>Gross operating income</i>	69	76	40	41	7	0	7	-1	17			
Net allocation to provisions	1	-1	-4	-9	-1	0	-1	0	0			
<i>Operating income</i>	70	75	36	32	6	0	6	-1	17			
Net income from other assets	-1	2	-1	1	-1	3	-2	0	0			
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
Income tax	-23	-26	-10	-11	-1	-3	0	0	-5			
<i>Net income before minority interests</i>	46	51	25	22	4	0	4	-1	12			
O.w. minority interests	0	1	0	1	1	-1	1	0	0			
<i>Group share of net income</i>	46	50	25	21	3	1	3	-1	12			
Average allocated capital	635	549	564	545	514	516	525	507	495			
ROE (after tax)	29.0%	36.4%	17.7%	15.4%	2.3%	0.8%	2.3%	NM	9.7%			

	2008 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2009 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2010 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
Corporate and Investment Banking												
Net banking income	160	1,344	338	-461	1,232	2,645	2,348	803	2,144			
Operating expenses	-1,022	-971	-795	-761	-937	-1,162	-1,037	-845	-1,152			
Gross operating income	-862	373	-457	-1,222	295	1,483	1,311	-42	992			
Net allocation to provisions	-312	-82	-281	-365	-569	-257	-605	-889	-233			
Operating income	-1,174	291	-738	-1,587	-274	1,226	706	-931	759			
Net income from other assets	-2	8	5	0	0	-2	1	-6	1			
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	0	21	13	18	9			
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
Income tax	358	-42	263	564	108	-361	-200	360	-225			
Net income before minority interests	-818	257	-470	-1,023	-166	884	520	-559	544			
O.w. minority interests	0	1	3	4	5	6	2	3	3			
Group share of net income	-818	256	-473	-1,027	-171	878	518	-562	541			
Average allocated capital	8,705	9,113	8,862	8,831	9,336	9,229	8,877	8,401	8,196			
ROE (after tax)	NM	11.2%	NM	NM	NM	38.1%	23.3%	NM	26.4%			
Core activities												
Net banking income	1,298	2,005	1,252	159	2,824	2,810	2,635	1,579	2,167			
Financing and Advisory	271	465	317	758	578	661	642	629	602			
Global Markets	1,027	1,540	935	-599	2,246	2,149	1,993	950	1,565			
o.w. Equities	401	825	509	-623	647	1,034	1,057	693	786			
o.w. Fixed income, Currencies and Commodities	626	715	426	24	1,599	1,115	936	257	779			
Operating expenses	-1,016	-967	-790	-749	-928	-1,153	-1,026	-834	-1,140			
Gross operating income	282	1,038	462	-590	1,896	1,657	1,609	745	1,027			
Net allocation to provisions	-281	-59	-157	-348	-348	-239	-249	-86	-19			
Operating income	1	979	305	-938	1,548	1,418	1,360	659	1,008			
Net income from other assets	-1	6	6	0	0	-1	0	-6	1			
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	0	21	14	18	9			
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
Income tax	-31	-268	-84	348	-494	-424	-416	-165	-305			
Net income before minority interests	-31	717	227	-590	1,054	1,014	958	506	713			
O.w. minority interests	0	2	1	4	5	6	3	2	3			
Group share of net income	-31	715	226	-594	1,049	1,008	955	504	710			
Average allocated capital	8,480	8,412	8,293	8,146	7,936	7,427	6,882	6,557	6,486			
Legacy assets												
Net banking income	-1,138	-661	-914	-620	-1,592	-165	-287	-776	-23			
Operating expenses	-6	-4	-5	-12	-9	-9	-11	-11	-12			
Gross operating income	-1,144	-665	-919	-632	-1,601	-174	-298	-787	-35			
Net allocation to provisions	-31	-23	-124	-17	-221	-18	-356	-803	-214			
Operating income	-1,175	-688	-1,043	-649	-1,822	-192	-654	-1,590	-249			
Net income from other assets	-1	2	-1	0	0	-1	1	0	0			
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	0	0	-1	0	0			
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
Income tax	389	226	347	216	602	63	216	525	80			
Net income before minority interests	-787	-460	-697	-433	-1,220	-130	-438	-1,065	-169			
O.w. minority interests	0	-1	2	0	0	0	-1	1	0			
Group share of net income	-787	-459	-699	-433	-1,220	-130	-437	-1,066	-169			
Average allocated capital	225	701	569	685	1,400	1,802	1,995	1,844	1,710			

	2008 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2009 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2010 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
Corporate Centre												
Net banking income	1,118	-408	128	1,257	-595	-1,468	-865	-358	9			
Operating expenses	-12	-46	-30	-107	5	-55	-20	-77	-38			
<i>Gross operating income</i>	<i>1,106</i>	<i>-454</i>	<i>98</i>	<i>1,150</i>	<i>-590</i>	<i>-1,523</i>	<i>-885</i>	<i>-435</i>	<i>-29</i>			
Net allocation to provisions	2	6	-1	5	-4	8	-2	2	-2			
<i>Operating income</i>	<i>1,108</i>	<i>-448</i>	<i>97</i>	<i>1,155</i>	<i>-594</i>	<i>-1,515</i>	<i>-887</i>	<i>-433</i>	<i>-31</i>			
Net income from other assets	611	13	14	-30	3	-1	-1	725	3			
Net income from companies accounted for by the equity method	-2	-3	-2	3	-1	-2	1	0	0			
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	1	-1	2	0			
Income tax	-522	14	-213	-251	134	480	377	213	64			
<i>Net income before minority interests</i>	<i>1,195</i>	<i>-424</i>	<i>-104</i>	<i>877</i>	<i>-458</i>	<i>-1,037</i>	<i>-511</i>	<i>507</i>	<i>36</i>			
O.w. minority interests	41	57	60	32	42	42	49	46	32			
<i>Group share of net income</i>	<i>1,154</i>	<i>-481</i>	<i>-164</i>	<i>845</i>	<i>-500</i>	<i>-1,079</i>	<i>-560</i>	<i>461</i>	<i>4</i>			
Group												
Net banking income	5,679	5,584	5,108	5,495	4,913	5,716	5,970	5,131	6,581			
Operating expenses	-3,905	-3,957	-3,697	-3,969	-3,777	-4,107	-3,898	-3,984	-4,001			
<i>Gross operating income</i>	<i>1,774</i>	<i>1,627</i>	<i>1,411</i>	<i>1,526</i>	<i>1,136</i>	<i>1,609</i>	<i>2,072</i>	<i>1,147</i>	<i>2,580</i>			
Net allocation to provisions	-598	-387	-687	-983	-1,354	-1,075	-1,513	-1,906	-1,132			
<i>Operating income</i>	<i>1,176</i>	<i>1,240</i>	<i>724</i>	<i>543</i>	<i>-218</i>	<i>534</i>	<i>559</i>	<i>-759</i>	<i>1,448</i>			
Net income from other assets	606	35	18	-26	3	11	0	697	12			
Net income from companies accounted for by the equity method	5	7	2	-22	-16	10	12	9	40			
Impairment losses on goodwill	0	0	0	-300	0	-18	0	-24	0			
Income tax	-519	-432	-333	49	60	-122	-40	410	-375			
<i>Net income before minority interests</i>	<i>1,268</i>	<i>850</i>	<i>411</i>	<i>244</i>	<i>-171</i>	<i>415</i>	<i>531</i>	<i>333</i>	<i>1,125</i>			
O.w. minority interests	172	206	228	157	107	106	105	112	62			
<i>Group share of net income</i>	<i>1,096</i>	<i>644</i>	<i>183</i>	<i>87</i>	<i>-278</i>	<i>309</i>	<i>426</i>	<i>221</i>	<i>1,063</i>			
Average allocated capital	25,431	29,029	29,611	29,630	29,274	29,373	29,889	32,442	35,339			
ROE (after tax)	16.8%	8.3%	1.7%	0.4%	NM	2.9%	4.1%	1.5%	11.1%			

1- 2010年3月31日に終了する連結財務諸表は2010年5月4日の取締役会において承認された。本連結財務諸表は会計監査人の監査を受けている。

2010年第1四半期に関する財務情報は、欧州連合が採択しており、国際財務報告基準（IFRS）に準拠した方法により作成している。本財務情報は、国際会計基準（IAS）第34号「中間財務報告」により定められている中間財務報告を構成するものではない。ソシエテ ジェネラルの経営陣は、2010年6月30日に終了する6ヶ月の期間に関しては、連結中間財務諸表を公表する予定である。

2- **グループ ROE** は、IFRS 基準によるグループの平均株主資本に基づいており、(i) 株主資本の部に直接計上された未実現または繰り延べキャピタルゲインもしくはキャピタルロス（転換準備金を除く）、(ii) 超劣後債、(iii) 株主資本として認識された永久劣後債、を除外し、(iv) 超劣後債および修正再表示された永久劣後債に係る支払利息を控除したうえで算出している。また、ROE の算出に使用した当期純利益は、超劣後債に係る当期分の税引き後支払利息、および 2006 年以降は、修正再表示された永久劣後債に係る税引き後支払利息（2010 年第 1 四半期は 8, 200 万ユーロ）を除外したものである。

3- **普通株1 株当たり利益**を算出する上で、「グループ当期純利益」を以下の項目に係る税引き後支払利息において修正した（利益の場合は削減し、損失の場合は追加）。

- (i) 超劣後債（2010年第 1 四半期は7, 600万ユーロ）
- (ii) 株主資本として認識された永久劣後債（2010年第 1 四半期は600万ユーロ）

従って、普通株1株当たり利益は、修正後の当期純利益を平均発行済み株式数から自己株式を控除した数字で除して求める。ただし、(a) トレーディング目的で保有する自己株式、および (b) 流動性契約に基づき保有する自己株式は平均発行済み株式数に含まれる。

4- **純資産**は、以下を除くグループ株主資本より構成される：(i) 超劣後債（64 億ユーロ）、従来は負債に分類されていた永久劣後債（8 億ユーロ）、(ii) 超劣後債および永久劣後債に係る支払利息。および(iii) 契約上の手続きに従って決定される、優先株の実際の購入価格。ただしトレーディング目的で保有する自己株式および流動性契約に基づき保有する自己株式の帳簿価額は含まれている。また、1 株あたり純資産の算出に使用した株式数は、2010 年3月31 日現在の発行済み株式数（優先株を含む）から自己株式を控除したものである。ただし、(a) トレーディング目的で保有する自己株式、および(b) 流動性契約に基づき保有する自己株式は含まれている。

財務報告の変更：

- (i) 2010年1月1日より、各事業部門に対しては、期首のバーゼルIIを基準としたリスク調整後資産の7%に相当する基準資本（従来は当期の平均資産の6%に相当する基準資本）に、各事業部門が追加的に使用すると見積もったプルーデンシャル（健全性）資本（バーゼルII基準のTier 1資本の控除要因）、および必要な場合には、保険業務特定の必要資本などを追加した資本を配分する。
- (ii) 2010年1月1日より、フランス国内のリテールバンキング事業には次の3社のネットワークが含まれる：ソシエテジェネラル ネットワーク、クレディ デュ ノール ネットワーク、ブルソラマ（従来は「プライベートバンキング、グローバル インベストメント マネジメント&サービス」部門の一部を構成）。
- (iii) SGAMオルタナティブ インベストメントのストラクチャード商品、指数連動型商品およびオルタナティブ投資活動は、リクソー アセット マネジメントに統合され、その結果、2010年1月1日より、コーポレート&インベストメントバンキング部門に組み込まれる。
- (iv) 2010年1月1日より、リスク引当金比率のベースポイントは、商業リスク引当を期首の貸付金および債権残高で除することにより算出する。

2010年の財務情報開示日程

2010年5月25日	定時株主総会
2010年6月1日	配当落ち
2010年6月23日	配当支払い
2010年8月4日	2010年第2四半期決算の発表
2010年11月3日	2010年第3四半期決算の発表

本文書にはソシエテ ジェネラル グループの目標・戦略に関する予測・意見が多数含まれます。これらの予測は、一般事項、特定事項の両方を含む一連の前提を基礎としています。結果として、これらの予測が実現しないリスクがあります。グループの将来の業績は多数の要因に左右されますため、現在の予測とは異なる可能性があります。したがって、本文書を読まれる方には、正当な程度以上にこれらの数値に信頼を置かないようお勧めします。

投資家の皆様には、本文書が提供する情報に基づいて投資上の決定をなされる際に、不確定要因やリスクを考慮するようお勧めします。ソシエテ ジェネラルまたはその代表者のいずれも、本文書に記載した事項、それに関連する事項、または当該記載事項が言及する文書もしくは情報に関し、これらの利用に起因するいかなる損失に対しても責任を負うものではありません。

特に明記しない限り、ランキングは内部資料によるものです。

2010年度第1四半期の詳細（英語版）は以下のホームページでご覧いただけます

- ・ IR 専用ホームページ：www.ir.socgen.com
- ・ グループの総合ホームページ：www.societegenerale.com

本リリースの配布元

ソシエテ ジェネラル グループ

広報担当 Tel：03-5549-5580 Fax：03-5549-5129